

8. 情報発信

8.1 研究成果発表会

都産技研の最新の研究成果の普及を図るため、多摩・墨田・本部の3会場で「研究成果発表会」を開催した。企業や他機関と実施した共同研究の発表、首都圏公設試験研究機関の発表も行った。

多摩会場では、「多摩の中小企業と学生でつくるコンバートEV—中古車をEVに—」と題して、首都大学東京都市教養学部教授の吉村卓也氏による特別セッション、墨田会場では、繊維関連技術の研究成果の発表および展示を行った。また、本部会場では、「宮城県における産業振興と東日本大震災」と題して、公益財団法人みやぎ産業振興機構理事長（東北大学名誉教授）中塚勝人氏による基調講演を行った。その他、3会場で震災復興セッションを行った。

開催月日	会場名	発表テーマ数	参加者数
平成 23 年 6 月 28 日	産業サポートスクエア・TAMA 経営サポート館 大会議室・セミナー室	26	77 名
平成 23 年 7 月 8 日	墨田支所 実習室	8	60 名
平成 23 年 11 月 9～10 日	本部 研修室・東京イノベーションハブ	52	153 名

平成 23 年 6 月 28 日（火） 多摩会場 経営サポート館 セミナー室
 <電気・電子>

題 目	所 属	発表者名
無線ノードと非接触型センサを用いた電力監視システムの構築	情報技術 G	武田有志
残響室内音圧分布の実測と数値シミュレーションの比較	光音技術 G	渡辺茂幸
SI/EMI シミュレータを使用した高速プリント基板設計手順の確立	電子・機械 G	佐野宏靖
電子回路基板の静電気対策	電子・機械 G	高松聡裕
太陽光発電パワーコンディショナの雑音端子電圧測定の一手法について	電子・機械 G	上野武司
電源ケーブルに起因する放射ノイズの影響と評価：LED照明装置での実証実験	電子・機械 G	大橋弘幸
RP 技術の電子材料への応用	城東支所	小金井誠司

<特別セッション>

題 目	所 属	発表者名
「多摩の中小企業と学生でつくるコンバートEV—中古車をEVに—」	首都大学東京都市教養学部 理工学系機械工学コース 教授	吉村卓也 氏

<震災復興支援セッション>

題 目	所 属	発表者名
福島第一原発事故に伴う環境放射能測定	バイオ応用技術 G	永川栄泰
LED 照明器具の測光方法と光学特性	光音技術 G	山本哲雄
LED 照明器具の評価方法…電気分野からのアドバイス	電子半導体技術 G	栢健一
都産技研での燃料電池開発に向けた取り組み	繊維・化学 G	峯英一
都産技研の復興支援の取り組み(閉会挨拶)	多摩テクノプラザ 所長	鈴木雅洋

平成 23 年 6 月 28 日 (火) 多摩会場 経営サポート館 大会議室

<環境>

題 目	所 属	発表者名
促進酸化法による水中有機物質の分解処理	環境技術 G	田熊保彦
水拡散膜を用いた冷却シートの開発	材料技術 G	飛澤泰樹
ヒートポンプによる園芸ハウスの冷暖房システムの開発	東京都農林総合研究センター	島地英夫 氏
100%バイオマス成形材料を利用した商品開発	表面技術 G	木下稔夫
住環境におけるホルムアルデヒドガスのモニタリングを目的とした生化学式ガスセンサ(バイオスニファ)	地域結集事業推進室	王昕
塗装乾燥炉用 VOC 処理装置の開発 ～省エネ・省面積を目指した触媒式～	バイオ応用技術 G	藤井恭子

<機械・材料>

題 目	所 属	発表者名
導電性セラミックス工具を用いた冷間圧延鋼板のドライ角形せん断加工	機械技術 G	玉置賢次
PBII&D 法による DLC 成膜とその摺動特性	高度分析開発 S	川口雅弘
Co-C 共晶点実現装置の不確かさ評価	実証試験 S	沼尻治彦
実用型共晶点実現の不確かさ評価	実証試験 S	佐々木正史
インクジェット式三次元造形機を用いた 2 色成形による材料・製品設計	電子・機械 G	西川康博
インクジェット式三次元造形機を用いた製品製作とその精度評価	電子・機械 G	小船諭史
EV コンバージョンを目的とした非線形形状部品のリバーエンジニアリング手法の構築	電子・機械 G	小西毅
高分子材料の衝撃特性	繊維・化学 G	安田健
都産技研の復興支援の取り組み(閉会挨拶)	総合支援課	近藤幹也

平成 23 年 7 月 8 日（金） 墨田会場 墨田支所 実習室

<震災復興支援セッション 繊維>

題 目	所 属	発表者名
簡易避難服の製品開発	墨田支所	平山明浩
迅速に脱衣可能な防護服の開発	墨田支所	加藤貴司
節電ビズ・クールビズ・ウォームビズの評価方法	墨田支所	山田巧
腰部締め付けにおける人体形状の変化と衣服圧	墨田支所	菅谷紘子

<繊維>

題 目	所 属	発表者名
トーションレース機による 4 軸織物組織の開発	栃木県産業技術センター 繊維技術支援センター	堀江昭次 氏
窒素酸化物に対する染色堅ろう度試験方法	繊維・化学 G	岡田明子
絹織物への膨潤剤を用いたプリーツ加工	繊維・化学 G	武田浩司
CG 技術を用いた伝統的工芸品の新規製品開発	繊維・化学 G	原めぐみ
閉会挨拶	理事	吉野学

平成 23 年 11 月 9 日（水）本部会場 東京イノベーションハブ

<基調講演>

題 目	所 属	講演者
宮城県における産業振興と東日本大震災	(公財)みやぎ産業振興機構 理事長 (東北大学名誉教授)	中塚勝人 氏

<震災復興支援セッション>

題 目	所 属	発表者名
福島第一原子力発電所事故に伴う環境放射能測定	バイオ応用技術 G	永川栄泰
LED 照明器具の EMC 評価方法に関する一考察	電子半導体技術 G	栢健一
LED 照明器具の光学特性および電気特性に関する考察	光音技術 G	岩永敏秀

平成 23 年 11 月 9 日 (水) 本部会場 研修室 241

<IT>

題 目	所 属	発表者名
FPGA/SoC による組み込み RTOS タスクトレーサ IP の開発	情報技術 G	武田有志
データ改ざん防止のための電子透かし挿入・認証方法および装置の開発	情報技術 G	大平倫宏
GPGPU を用いた超並列環境による高速計算手法の開発	情報技術 G	山口隆志
非接触型センサを用いた電力監視システムの構築	情報技術 G	武田有志
品質工学の新しいパターン認識手法 「MT システム」	産業技術大学院大学 創造技術専攻 准教授	越水重臣 氏

平成 23 年 11 月 9 日 (水) 本部会場 研修室 242

<環境 1>

題 目	所 属	発表者名
熱分解ガスクロマトグラフィー質量分析法の異物分析への応用に関する研究	城南支所	木下健司
草本系リグニンから調製した活性炭の細孔構造と吸着性能	環境技術 G	飯田孝彦
リン酸処理した薄型テレビガラス発泡体のリン酸肥料効果	環境技術 G	中澤亮二
木材から放散されるギ酸・酢酸の定量法の開発	環境技術 G	瓦田研介
ケント紙への無電解ニッケルめっきによる導電紙の電磁波シールド効果	表面技術 G	竹村昌太
100%バイオマス成形材料を利用した商品開発	表面技術 G	木下稔夫

平成 23 年 11 月 9 日 (水) 本部会場 研修室 243

<環境 2>

題 目	所 属	発表者名
残響室内音圧分布の実測と数値シミュレーションの比較	光音技術 G	渡辺茂幸
赤外線分光反射率の測定精度向上	光音技術 G	中島敏晴
表面プラズモン共鳴 (SPR) センサによる γ -GTP の簡易検出技術の開発	光音技術 G	中村広隆
金属の発色現象の光学的モデリング	光音技術 G	海老澤瑞枝

平成 23 年 11 月 9 日（水） 本部会場 研修室 244

<東京都地域結集型研究開発プログラム>

題 目	所 属	発表者名
芳香族化合物の拡散定数計測器の開発	機械技術 G (地域結集事業推進室兼務)	平野康之
チャージアンプを使用した光イオン化検出器の開発	電子・機械 G (地域結集事業推進室兼務)	原本欽朗
コバルト・セリウム系酸化触媒の成形技術と ヤニ処理への応用	材料技術 G (地域結集事業推進室兼務)	染川正一
PTR-MS を用いた VOC 処理技術の評価	地域結集事業推進室	水越厚史
塗装乾燥炉用 VOC 処理装置の開発 ～省エネ・省面積を目指した触媒式の実用化～	材料技術 G (地域結集事業推進室兼務)	萩原利哉
「VOC 排出対策ガイド-基礎から実践・評価法まで-」 の公開	地域結集事業推進室	水越厚史

平成 23 年 11 月 10 日（木） 本部会場 研修室 241

<機械・金属>

題 目	所 属	発表者名
プレス加工用金型への高耐久性 DLC 膜の成膜方法の 検討	機械技術 G	中村健太
導電性セラミックス工具を用いた冷間圧延鋼板の ドライ角形せん断加工	機械技術 G	玉置賢次
CVD ダイヤモンドコーテッド金型の表面仕上げ技術 の開発	機械技術 G	藤巻研吾
超臨界流体を用いた微細発泡射出成形構造観察	埼玉県産業技術総合センター	山田岳大 氏
EPD 砥石による光学材料の精密研磨に関する研究	埼玉県産業技術総合センター	落合一裕 氏
マンガンボロン鋼の焼入温度による金属組織制御	機械技術 G	内田聡
固相接合法によるチタンと高比強度軽合金との接合 界面組織	機械技術 G	青沼昌幸
製品における衝撃特性評価手法の確立	実証試験 S	櫻庭健一郎

平成 23 年 11 月 10 日（木） 本部会場 研修室 242

<評価>

題 目	所 属	発表者名
Co-C 共晶点実現装置の不確かさ評価	実証試験 S	沼尻治彦
実用型共晶点実現の不確かさ評価	実証試験 S	佐々木正史
カーボンマイナス達成のためのトリチウム精密監視 技術の開発	バイオ応用技術 G	斎藤正明
照射食品検知法に用いる放射線源の妥当性評価	バイオ応用技術 G	関口正之

平成 23 年 11 月 10 日（木） 本部会場 研修室 243

<評価>

題 目	所 属	発表者名
高周波伝送線路特性の最適化に関する研究開発	電子半導体技術 G	藤原康平
高速デジタル伝送におけるチップビーズの効果の検証	電子半導体技術 G	小宮一毅
高圧プローブを用いた電圧測定に関する一考察	電子半導体技術 G	黒澤大樹
力率改善アダプタの開発	電子半導体技術 G	重松宏志
RP 技術の電子材料への応用	城東支所	小金井誠司
直流電流校正自動化システムの開発	実証試験 S	水野裕正
金属ナノドットアレイの LSPR 特性	電子半導体技術 G	加澤エリト

平成 23 年 11 月 10 日（木） 本部会場 研修室 244

<材料・化学>

題 目	所 属	発表者名
炭素硫黄分析装置による無機物の測定	材料技術 G	樋口智寛
強化ガラスの特性と破壊現象の相関	材料技術 G	増田優子
ゴム基材表面への DLC 膜の適用	材料技術 G	清水綾
編針表面への DLC 膜の適用	高度分析開発 S	川口雅弘
脂肪族ポリエステルとの複合化による未利用バナナ繊維の有効利用	材料技術 G	梶山哲人
金属アルコキシドを用いた油性物質用ゲル化剤の開発	千葉県産業支援技術研究所	根本久志 氏
プラスチックの劣化に着目した廃棄物の発熱・発火危険性評価	神奈川県産業技術センター	清水芳忠 氏
白色干渉計を利用したプラスチックの耐候性評価	材料技術 G	清水研一
鉛フリーはんだの分析法の開発	高度分析開発 S	林英男

8.2 主催イベント

研究・技術開発により得られた成果および企業と共同で行った製品化の結果などを、広く中小企業や都民に紹介するために、施設公開や展示会、講演会などを開催した。

8.2.1 施設公開

都産技研の主要施設、設備を中小企業および都民に公開し、各種事業の理解を得るとともに、産業技術の普及を図ることを目的に各事業所で施設公開を開催している。城東支所は葛飾区の産業イベント、城南支所は大田区の産業イベントとの同時開催で行った。多摩テクノプラザでは、産業サポートスクエア・TAMAの各支援機関のイベントと同時開催した。

	公開日	日数	入場者数(名)
墨田支所	平成 23 年 10 月 5 日(水)～ 6 日(木)	2 日間	456
城南支所	平成 23 年 10 月 11 日(火)～12 日(水)	2 日間	396
城東支所	平成 23 年 10 月 14 日(金)～16 日(日)	3 日間	3,300
多摩テクノプラザ	平成 23 年 10 月 21 日(金)～22 日(土)	2 日間	1,697
	計	9 日間	5,849

(1) 本部

サイエンスアゴラ 2011 に参加する形で実施した。

(2) 墨田支所

1) 展示・実演

繊維の試験検査装置（サーモグラフィ、引張強伸度試験機）、ニット製造機器（丸編機、横編機）、アパレル・縫製機器（デザイン作成システム、型紙作成システム）など

2) 体験コーナー（熱転写プリント）

3) 墨田支所特製 TIRI ロゴ入り江戸伝統柄携帯ストラップとニットタオルの配布

(3) 城南支所

1) 展示・実演・体験

3D レーザー微細加工（ミニライトへの刻印）、光造形システムによる試作（製品試作実演）、マイクロフォーカス X 線透視・CT 装置によるマイクロ世界の透視、電子顕微鏡による 80 万倍のマイクロの世界 など

2) スタンプラリーによる装置の見学（記念品贈呈）

3) 同時開催

第 1 回おおた研究・開発フェア

主催：大田区、公益財団法人大田区産業振興協会

(4) 城東支所

1) 展示・実演・体験

工作機械、静電植毛体験、化学実験、デザイン作成など

2) スタンプラリーによる装置の見学（記念品贈呈）

3) 同時開催

第 27 回葛飾区産業フェア「葛力！熱い思いを未来へ」（工業・商業・観光展）

主催：葛飾区、葛飾区産業フェア運営委員会、東京商工会議所葛飾支部

(5) 多摩テクノプラザ

1) 特別講演（10月22日）

「ヒロシマ・ナガサキと東日本大震災」

首都大学東京 准教授 渡邊英徳 氏

2) 展示・実演

研究成果や実験装置の紹介（本館、EMC サイト、繊維サイト）

電気自動車エコノムーブの展示

3) 連携機関等の展示

東京都立多摩職業能力開発センター開設の案内

多摩地域繊維製品の展示・即売（八王子ファッション協議会、青梅タオル、村山大島）

多摩ライフ 21 によるシルク展示

4) スタンプラリーによる産業サポートスクエア・TAMA の各支援機関の見学（記念品贈呈）

5) 同時開催

「産業サポートスクエア・TAMA」ウェルカムデー

・経営セミナー「創造性開発」による新たな経営革新を目指して！！

～ユニークな創造的発想で職場を活性化～

（10月21日開催、主催：公益財団法人東京都中小企業振興公社多摩支社）

・多摩・島しょ物産品販売（10月22日開催、主催：東京都商工会連合会）

・東京都農林水産フェア 試験研究紹介・園芸相談・芋掘り体験・農産物の販売

（10月22日開催、主催：公益財団法人東京都農林水産振興財団）

・技能祭（10月22日開催、主催：東京都立多摩職業能力開発センター）

8.2.2 本部開設イベント

(1) 本部開所式

ものづくり産業の総合的な支援拠点とするため、西が丘本部および旧駒沢支所の機能を集約・強化して、平成 23 年 10 月 3 日、臨海副都心青海地区に本部を開設した。

本部開所式は主催者として、東京都知事、都産技研理事長、東京都産業労働局長が出席し、来賓に、東京都議会副議長、江東区長、東京商工会議所副会頭、関東経済産業局長をお招きした。その他、連携近隣機関や工業団体等総勢 121 名に出席いただき、東京イノベーションハブにて開催した。

(2) 開設記念講演会・見学会

11 月 29 日、本部開設を記念した講演会・見学会を東京イノベーションハブで開催した。講師に一橋大学イノベーション研究センター長・教授の米倉誠一郎氏をお招きして、384 名にご参加いただいた。

○開設記念講演会

講師：一橋大学イノベーション研究センター長・教授 米倉誠一郎 氏

タイトル：創発的破壊 未来を創るイノベーション

8.2.3 サイエンスアゴラ 2011

11月18日（金）～20日（日）、独立行政法人科学技術振興機構が主催するサイエンスアゴラ2011が開催された。都産技研も共催として、企画・運営に参加した。都産技研の他、日本科学未来館、産業技術総合研究所臨海副都心センターなどを会場として、190余りのサイエンスに関わるプログラムが行われた。都産技研は下記のイベントを実施した。

- ・都産技研見学ツアー～ものづくりの世界に触れてみよう～
- ・アゴラステージ「ものづくりマイスター」

8.2.4 多摩テクノプラザ開設2周年記念イベント

多摩地域における新たなものづくり産業支援拠点である多摩テクノプラザ開設2周年を記念して、次世代自動車技術に関する講演会を開催し、併せて先端車両の展示を行った。また、EMCサイト設置記念としてEMC対策に関する無料セミナーを開催した。

(1) 次世代自動車技術講演会「次世代自動車技術と先端車両」

開催日：平成23年2月16日

会場：公益財団法人東京都中小企業振興公社多摩支社2階 大会議室

内容：講演会

「多摩テクノプラザ紹介」 多摩テクノプラザ 所長 鈴木雅洋

「水素エネルギーと自動車」 首都大学東京大学院 教授 首藤登志夫 氏

「学生と中小企業で作るコンバートEV」

首都大学東京大学院 教授 吉村卓也 氏

首都大学東京 自動車部学生

スピニングガレージ 社長 田中延和 氏

「次世代電動車両技術の動向について」

株式会社電動車両技術開発 代表取締役社長 小池哲夫 氏

「エコノムーブ（小型一人乗競技車両）用燃料電池の紹介」

株式会社ケミックス 製品企画部 松田道世 氏

「多摩テクノプラザ製作燃料電池駆動車（エコノムーブ）の概要」

多摩テクノプラザ総合支援課 課長 近藤幹也

車両展示

GOLF II（コンバートEV）、特斯拉・ロードスター、リーフ、
エスティマハイブリッド、多摩テクノプラザ製作燃料電池車、
ケミックス社燃料電池

参加者数：63名

(2) 次世代自動車技術講演会

「ワールドソーラーチャレンジ2連覇に見る最先端電気自動車技術」

—東海大学/Tokai Challenger（優勝車両）が多摩に来る！—

開催日：平成23年3月1日

会場：東京都立多摩職業能力開発センター 人材育成プラザ 教室

内容：講演会

「多摩テクノプラザ紹介」 多摩テクノプラザ 所長 鈴木雅洋

「ワールドソーラーチャレンジ2連覇！ソーラーカーTokai Challengerの挑戦」

東海大学工学部 教授 木村英樹 氏

「ソーラーカー/エコランレース車両について」

株式会社デコ ソーラー事業部 部長 池田信 氏

「多摩テクノプラザ製作燃料電池駆動車（エコムーブ）の概要」

多摩テクノプラザ総合支援課 課長 近藤幹也

車両展示

東海大学/Tokai Challenger（ワールドソーラーチャレンジ優勝車両）

多摩テクノプラザ製作燃料電池車

参加者数：87名

※東京都立多摩職業能力開発センター見学会を併せて実施した。

(3) 多摩テクノプラザ EMC サイト設置記念セミナー

開催日：平成23年2月22日

会場：公益財団法人東京都中小企業振興公社多摩支社2階 大会議室

内容：セミナー

「都産技研の活動について」多摩テクノプラザ 所長 鈴木雅洋

「電気・電子機器開発における実用的な EMC 設計と対策」

三菱電機株式会社 技術顧問 瀬戸信二 氏

「電子機器開発と電波暗室活用事例」

株式会社ジャパンユニックス テクニカルトレーナー 若林敏夫 氏

「D級アンプのノイズ対策」

株式会社村田製作所 EMI 事業部 工藤和秀 氏

「電源ノイズ対策による EMI 対策事例の紹介」

株式会社トッパン NEC サーキットソリューションズ 金子俊之 氏

「新本部の EMC 測定と電気試験設備紹介」

都産技研 職員

参加者数：79名

8.2.5 多摩テクノプラザ 子供科学技術教室

多摩テクノプラザにおいて、東京都立産業技術高等専門学校との連携事業により小学生の夏休み期間に体験型イベントを開催した。

開催日：平成 23 年 8 月 4・5 日

対 象：小学校 5 年生～中学生と同伴する大人（都内在住もしくはは在学）

開催日		テーマ	参加者
8 月 4 日	午前	ペットボトルで一石ラジオの作成 「一石ラジオを鳴らしてみよう！」	6 組 14 名
	午後	モーター作成 「簡単なモーターを作ってみよう！」	
8 月 5 日	午前	転写プリントで T シャツ作成 「オリジナル T シャツをつくろう！」	8 組 19 名
	午後	モービル作成 「モービルでバランスボードをしろ！」	

8.3 施設見学

都内外の企業、商工関連団体、学校、自治体および国内外の政府関連機関などからの要望に応じて見学を受け入れ、依頼試験や研究内容などの各種事業や設備を紹介するとともに、産業技術の普及を図った。

今年度は、平成 23 年 10 月の本部開設に伴い、本部見学者が急増した。また、産業交流展 2011 の会場と本部とを、送迎バスで直結する見学会の開催など、新たな試みも実施した。

見学受け入れ件数および見学者数は以下の通りである。

施設見学受け入れ件数・見学者数

事業所	西が丘本部	本 部	城 東	墨 田	城 南	多摩テクノプラザ	合 計
件 数 (件)	25	404	4	18	12	86	549
見学者数 (人)	153	5,439	28	424	109	1,081	7,234

主な見学者

本部

産業交流展 2011	92 名
2011 国際ロボット展	69 名
東部金属熱処理工業組合	20 名
日本分析機器工業会	23 名
公益財団法人大田区産業振興協会	29 名
東京商工会議所	55 名
JICA 青年研修コーカサス・中央アジア	18 名

城東支所

異業種交流会 H10 つくば会	6名
都立足立東高校	20名

墨田支所

一般財団法人ファッション産業人材育成機構	10名
東葛看護専門学校・墨田区	8名
墨田区立緑小学校	60名

城南支所

さわやか信用金庫	65名
公益財団法人東京都中小企業振興公社	30名

多摩テクノプラザ

杉野学園・ドレスメーカー学院	16名
立川市小学校教育委員会	15名
青梅信用金庫	44名
昭島観光協会	24名

8.4 展示会出展およびセミナーの開催

8.4.1 展示会出展

研究・技術開発により得られた成果および企業と共同して行った製品化の事例などを、広く中小企業や都民に紹介するために、展示会や講演会などを主催するとともに外部の展示会にも出展している。パネル展示、試作品、デモ実演、模型などを活用し、技術移転を推進した。加えて、事業紹介や新拠点での事業展開について紹介し、都産技研の認知度向上および本部の利用向上に努めた。

No.	展示会名	主催	開催年月日	場所	産技研出展内容
1	第10回西京信用金庫ビジネス交流会	西京信用金庫	平成23年 4月15日	ハイアットリー ジェンシー東京	産学公連携コーディネ ート相談、事業案内
2	西京信用金庫 第14回産学交流セミナー 各種相談会	西京信用金庫	平成23年 6月17日	西京信用金庫本 店7階	産学公連携コーディネ ート相談、事業案内
3	第7回ビジネスフェア	さわやか信用金庫	平成23年 6月17日	大田区産業プラ ザ1階大展示ホ ール	事業案内、城南支所案 内、主要設備紹介、新 本部紹介
4	第22回プラスチック成形 加工学会 年次大会	(一社)プラスチック 成形加工学会	平成23年 6月22・ 23日	タワーホール船堀	研究紹介、事業案内、 新本部紹介
5	第4回大田区加工技術展 示商談会	大田区、 (公財)大田区産業振 興協会、 (一社)大田工業連合会	平成23年 7月1日	大田区産業プラ ザ1階大展示ホ ール	光造形、レーザー加工、 精密測定について、職 員を配置して紹介、説 明、相談、パネルおよ び試作品展示

No.	展示会名	主催	開催年月日	場所	産技研出展内容
6	第6回国際雑貨 EXPO	リードエグジビションジャパン(株)	平成23年 7月6～ 8日	東京ビッグサイト	研究紹介、事業案内、 新本部紹介
7	「第3回産官学連携の集い」日本不織布協会	日本不織布協会	平成23年 7月8日	太閤園	研究紹介、事業案内、 新本部紹介
8	SURTECH2011 出展	(一社)表面技術協会	平成23年 7月13～ 15日	東京ビッグサイト	研究紹介、事業案内、 新本部紹介
9	第8回中小企業都市サミット (おたサミット)	中小企業都市連絡協議会	平成23年 8月4・ 5日	大田区産業プラザ1階大展示ホール	産技研の事業案内のパネル展示、城南支所・ 新本部紹介パンフ
10	第10回産学官連携推進会議	内閣府、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、日本経済団体連合会、日本学術会議、科学技術振興機構、新エネルギー・産業技術総合開発機構、日本学術振興会、情報通信研究機構、理化学研究所、物質・材料研究機構、産業技術総合研究所、工業所有権情報・研修館、宇宙航空研究開発機構、海洋研究開発機構、日本原子力研究開発機構	平成23年 9月21・ 22日	東京国際フォーラム	研究紹介、事業案内、 新本部紹介
11	TOKYO 産学公連携合同フォーラム 2011	東京産学公連携ネットワーク会議	平成23年 9月27日	首都大学東京秋葉原サテライトキャンパス	新本部事業紹介
12	コラボレーション交流会	(公財)中小企業振興公社多摩支社	平成23年 9月28日	パレスホテル立川	産学公連携コーディネーター相談、事業案内
13	地域イノベ・技術連携交流会	(一社)首都圏産業活性化協会(TAMA協会)	平成23年 10月7日	中野サンプラザ	産学公連携コーディネーター相談、事業案内
14	TEST2011 [第11回総合試験機器展]	日本試験機工業会	平成23年 10月12～ 14日	東京ビッグサイト	設備紹介、事業案内、 新本部紹介
15	第11回あおしんビジネスマッチング大会	青梅信用金庫	平成23年 10月18日	フォレスト・イン昭和館(昭島市)	多摩テクノプラザ事業紹介・施設公開の案内
16	ふちゅうテクノフェア	府中市	平成23年 10月21・ 22日	ルミエール府中	研究紹介、事業案内、 新本部紹介、復興支援事業紹介、放射線測定器展示
17	産業交流展 2011	産業交流展 2011 実行委員会	平成23年 10月26～ 28日	東京ビッグサイト	設備紹介、事業案内、 新本部紹介

No.	展示会名	主催	開催年月日	場所	産技研出展内容
18	江戸・TOKYO 技とテクノの融合展	東京信用保証協会	平成 23 年 11 月 2 日	東京国際フォーラム	研究紹介、事業案内、新本部紹介
19	2011 国際ロボット展	(一社)日本ロボット工業会、(株)日刊工業新聞社	平成 23 年 11 月 9～ 12 日	東京ビッグサイト	研究紹介、事業案内、新本部紹介、モーションキャプチャ展示
20	Embedded Technology 2011 [組込み総合技術展]	(一社)組込みシステム技術協会	平成 23 年 11 月 16 ～18 日	パシフィコ横浜	研究紹介、事業案内、新本部紹介、デモ機展示
21	第 12 回ビジネスフェア fromTAMA	西武信用金庫、(一社)首都圏産業活性化協会	平成 23 年 11 月 17 日	新宿 NS ビル	産学公連携コーディネータ相談、事業案内
22	第 15 回いたばし産業見本市	いたばし産業見本市実行委員会	平成 23 年 11 月 17～ 19 日	板橋区立東板橋体育館	研究紹介、事業案内、新本部紹介、復興支援事業紹介
23	西京信用金庫 第 15 回産学交流セミナー 各種相談会	西京信用金庫	平成 23 年 11 月 18 日	西京信用金庫本店 7 階	産学公連携コーディネータ相談、事業案内
24	東京都立城南職業能力開発センター「平成 23 年度技能祭」	城南職業能力開発センター	平成 23 年 11 月 23 日	城南職業能力開発センター	研究紹介、事業案内、新本部紹介、復興支援事業紹介
25	伝統産業の新しいかたち べっ甲×漆デザイン展	東京鼈甲組合連合会	平成 23 年 12 月 14・ 15 日	地域資源テストマーケティング ショップ Rin	研究紹介、事業案内、新本部紹介
26	第 4 回 国際カーエレクトロニクス技術展	リードエグジビションジャパン(株)	平成 24 年 1 月 18～ 20 日	東京ビッグサイト	研究紹介、事業案内、新本部紹介、デモ機展示
27	東京 FPGA カンファレンス 2011	特定非営利活動法人 FPGA コンソーシアム	平成 24 年 1 月 27 日	東京都立産業技術研究センター本部	研究紹介、事業案内、新本部紹介
28	おおた工業フェア 2012	大田区、(公財)大田区産業振興協会、(一社)大田工業連合会	平成 24 年 2 月 2 日～ 4 日	大田区産業プラザ 1 階大展示ホール・2 階小展示ホール	事業案内、城南支所案内
29	第 5 回つくば産産学連携促進市 in アキバ	つくば市	平成 24 年 2 月 7 日	秋葉原ダイビル	研究紹介、事業案内、新本部紹介、復興支援事業紹介
30	第 11 回たま工業交流展	たま工業交流展実行委員会	平成 24 年 2 月 24・ 25 日	東京都立多摩職業能力開発センター 人材育成プラザ	研究紹介、事業案内、新本部紹介、復興支援事業紹介
31	FC EXPO2012 [第 8 回国際水素・燃料電池展]	リードエグジビションジャパン(株)	平成 24 年 2 月 29～ 3 月 2 日	東京ビッグサイト	研究紹介、事業案内、新本部紹介、燃料電池関連製品展示
32	第 5 回としまものづくりメッセ	としまものづくりメッセ実行委員会	平成 24 年 3 月 1～ 3 月 3 日	サンシャインシティ	研究紹介、事業案内、新本部紹介、復興支援事業紹介
33	「首都圏西部スマート QOL 技術開発地域」シンポジウム	(一社)首都圏産業活性化協会	平成 24 年 3 月 19 日	京王プラザホテル八王子	多摩テクノプラザ事業紹介

8.4.2 ものづくりセミナー

区市町村との連携を深め、地域に密着した産業振興・技術支援を行うため、展示会などで、都産技研の研究成果や事業を普及する、「ものづくりセミナー」などを開催した。

(1) ものづくりセミナー in 府中

第22回府中市工業技術展 府中テクノフェアにおいて、「震災復興支援事業および新本部の紹介」をテーマに開催した。

開催日：平成23年10月21日

会場：ルミエール府中（府中市市民会館）1階 第1、第2会議室

No.	題 目	発表者名	所 属
1	放射線計測の基礎 ～測定の原理及び放射線量を表す単位について～	永川栄泰	バイオ応用技術 G
2	市販されている LED 照明器具の省エネとノイズについて	栢健一	電子半導体技術 G
3	非接触型センサを用いた電力監視システムの開発	武田有志	情報技術 G
4	ものづくり産業の総合的な支援拠点 新本部紹介	田中実	実証試験 S 長
5	多摩テクノプラザでのものづくり支援	鈴木雅洋	多摩テクノプラザ所長

(2) 出展者プレゼンテーション

東京都産業労働局が主催する産業交流展 2011 では、首都圏テクノネットワークゾーンに併設するサブステージで、会期3日間を通じて首都圏の公設試験研究機関によるプレゼンテーション「知って役立つ！震災復興に向けた公設試の技術支援！」を開催した。

開催日：平成23年10月26～28日

会場：東京ビッグサイト 東5・6ホール

10月26日(水) 14:40～15:40

No.	題 目	発 表 者
1	福島原発事故に関わる放射線測定と支援事業	バイオ応用技術 G
2	省エネ巡回支援（東日本大震災復興支援事業）	電子半導体技術 G
3	震災復興支援事業について	千葉県産業支援技術研究所
4	都産技研新本部紹介	経営企画室

10月27日(木) 13:05~14:05

No.	題 目	発 表 者
1	福島原発事故に関わる放射線測定と支援事業	バイオ応用技術 G
2	省エネ巡回支援 (東日本大震災復興支援事業)	電子半導体技術 G
3	埼玉県産業技術総合センター 省エネサポートチームの活動報告	埼玉県産業技術総合センター
4	都産技研新本部紹介	経営企画室

10月28日(金) 13:55~14:55

No.	題 目	発 表 者
1	福島原発事故に関わる放射線測定と支援事業	バイオ応用技術 G
2	省エネ巡回支援 (東日本大震災復興支援事業)	電子半導体技術 G
3	「地すべりチェッカー」の開発について	神奈川県産業技術センター
4	都産技研新本部紹介	経営企画室

8.5 刊行物

都産技研で発行する刊行物は、技術移転、成果の普及など情報の発信機能を果たし、中小企業などへの技術情報提供に貢献している。研究成果をまとめた「研究報告」、研究発表の要旨を記載した「研究発表会要旨集」、各種の「技術セミナーテキスト」などの刊行物を発行した。

8.5.1 刊行物一覧

平成 23 年度の刊行物は以下の通りである。

タイトル	発行年月	部数(部)
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター新本部開設案内 (増刷)	平成 23 年 4 月	2,000
平成 22 年度都産技研の利用に関する調査 アウトカム評価報告書	平成 23 年 6 月	200
平成 23 年度研究成果発表会要旨集 (多摩会場・墨田会場)	平成 23 年 6 月	300
平成 22 年度地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター年報	平成 23 年 6 月	800
技術セミナーテキスト「Android がもたらす組込みシステム開発」	平成 23 年 7 月	30
放射線・放射能測定の概要	平成 23 年 8 月	1,000
平成 23 年度研究報告第 6 号	平成 23 年 9 月	1,100
VOC 排出対策ガイド -基礎から実践・評価法まで-	平成 23 年 10 月	500
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター事業案内 (改訂版)	平成 23 年 10 月	5,000
東京都地域結集型研究開発プログラム 成果集Ⅱ「都市の安全・安心を支える環境浄化技術開発」	平成 23 年 10 月	900
東京都城南地域中小企業振興センター事業案内	平成 23 年 10 月	5,000
異業種交流グループ (本部) 交流カルテ	平成 23 年 11 月	50
技術セミナーテキスト「機器騒音の評価法と防止技術」	平成 23 年 11 月	30
講習会テキスト「最近の照明と光利用技術」	平成 23 年 11 月	50
講習会テキスト「自動車用粉末冶金材料の最前線」	平成 23 年 11 月	50
平成 23 年度研究成果発表会要旨集 (本部会場)	平成 23 年 11 月	500
技術セミナーテキスト「ものづくりのための加工技術」	平成 23 年 11 月	30
漫画でわかる都産技研－東京テクノロジー発進！－	平成 23 年 11 月	10,000
技術セミナーテキスト「RoHS 指令・REACH 規則の動向と対策」	平成 23 年 12 月	110

タイトル	発行年月	部数(部)
技術セミナーテキスト「持続化の社会に対応する高分子材料技術」	平成 23 年 12 月	70
講習会テキスト「機械加工技術入門」	平成 23 年 12 月	20
職員採用パンフレット	平成 23 年 12 月	1,500
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター事業案内（改訂版）	平成 23 年 12 月	3,000
東京都地域結集型研究開発プログラム 事業終了報告書	平成 23 年 12 月	150
「放射線・放射能の基礎と測定の実際」 (※公立鉦工業試験研究機関長協議会発行)	平成 24 年 1 月	30,000
第 27 回合同交流会冊子	平成 24 年 2 月	450
技術セミナーテキスト「超音波応用技術」	平成 24 年 3 月	40
地方行政独立法人東京都立産業技術研究センター新本部開設案内 (増刷)	平成 24 年 3 月	5,000
デザイン実践セミナー「成果事例集」	平成 24 年 3 月	5,500
平成 23 年都産技研の利用に関する調査 アウトカム評価報告書	平成 24 年 3 月	300

(発行年月順)

8.5.2 年報

前年度に実施した試験・研究・調査の成果や普及・技術移転業務の実績などを公開・報告するために平成 22 年度の年報を発行した。

8.5.3 研究報告

都産技研が取り組んでいる研究を幅広く活用していただくために、研究開発、技術開発の成果をまとめた研究報告第 6 号 (2011) を発行した。論文 16 本、技術ノート 41 本の他、都産技研外で発表した論文、口頭発表、総説などのリストも掲載した。

8.5.4 TIRI News

「TIRI News」(月刊)は、都産技研の活動を都民に広く理解してもらうための広報誌であり、同時に中小企業への技術普及を目的とした技術情報誌でもある。A4 判、12 ページ、カラー印刷で、毎月 5,000 部を発行し、送付希望の中小企業および各関係機関へ送付するほか、各種イベントの来場者や施設見学者にも配布した。また、ホームページへも掲載した。

都産技研の研究紹介や技術解説、設備紹介、都産技研が開催する技術セミナー・講習会のレビュー、事業紹介、ファッション解説などを掲載した。

本年度は「シリーズ新拠点」のコーナーで、昨年度に引き続き「魅力と期待の集まる新本部整備」(全 4 回)を掲載し、建設工事の進捗状況や新しい設備などについて紹介した。また、「基盤技術支援の拡充」と題し、本部開設に当たり強化していく試験事業『都産技研ブランド』(全 5 回)を掲載した。また、多摩テクノプラザの事業や設備を継続的に紹介していくため、「多摩テクの広場」の掲載を 6 月より開始した(全 9 回)。

8.6 ホームページ

都産技研の事業・成果を広く普及するために、ウェブサイトを開示し、随時内容を更新して効果的な情報提供と使いやすさの向上に努めた。また、職員採用情報を提供する採用サイト、東京都地域結集型研究開発プログラムのサイト、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市の公設試験研究機関が共同で運営する首都圏テクノナレッジフリーウェイ（1都3県1市の公設試験研究機関の設備・技術検索ページ）を掲載している。

コンテンツマネジメントシステムの活用により、コンテンツの迅速な更新を行うとともに、アクセシビリティに配慮したページ作成を実施している。

ページビュー件数は約 2,096,000 件、アクセスユーザ数は約 190,000 件であった。

東京都立産業技術研究センター	URL: http://www.iri-tokyo.jp/
東京都地域結集型研究開発プログラム	URL: http://create.iri-tokyo.jp/
採用サイト	URL: http://saiyou.iri-tokyo.jp/
首都圏テクノナレッジフリーウェイ	URL: http://tkm.iri-tokyo.jp/

8.7 マスコミ報道

平成 23 年度の各種マスコミ報道は以下の通りである。

(1) プレス発表

No.	発表日	発表内容
1	4月13日	東京都立産業技術研究センターの東日本大震災に対する復興支援事業強化について
2	4月14日	東京都立産業技術研究センターとまちみらい千代田覚書を締結— 相互の連携・協働で、地域産業の活性化を推進 —
3	5月26日	—東日本大震災復興支援事業— 「震災の影響を受けている都内中小企業の試験料金等を減額します」
4	6月1日	東京都立産業技術研究センターと東京都品川区が協定を締結—企業支援業務の連携・協働により地域産業の活性化を推進—
5	6月7日	—東日本大震災復興支援事業— 今夏の電力危機を乗り切る「節電対策を支援します」
6	6月15日	都産技研発の技術シーズをみなさまに 「研究成果発表会開催のお知らせ—多摩会場・墨田会場—」
7	6月30日	VOC 処理技術の開発成果を集大成 「VOC 排出対策ガイド～基礎から実践・評価法まで～」をサイト公開
8	7月13日	—東日本大震災復興支援事業— 「工業製品の放射線量測定出張試験を開始します」
9	7月19日	平成 23 年度東京都異業種交流グループ発足 —新本部への期待とともにスタート—
10	7月25日	—東日本大震災復興支援事業— 震災復興技術支援フォーラム「事業者が取り組む放射能汚染対策」開催
11	8月18日	—東日本大震災復興支援事業— 震災復興技術支援フォーラム 「くらしの安心・安全を守る技術シーズのご紹介」開催
12	8月22日	公立鉦工業試験研究機関長協議会 放射線測定技術強化の新たな活動を開始
13	8月25日	東京都地域結集型研究開発プログラム —都市の安全・安心を支える環境浄化技術の開発—最終研究成果発表会開催
14	8月25日	東京都立産業技術研究センター 新本部で10月3日業務開始
15	9月8日	東京都立産業技術研究センター新本部見学ツアー開催 ～産業交流展 2011 会場から出発～

No.	発表日	発表内容
16	9月13日	東京都立産業技術研究センターと東京都立産業技術高等専門学校が協定を締結
17	9月15日	東京都立産業技術研究センターと東京都江東区が協定を締結 —企業支援業務の連携・協働により地域産業の活性化を推進—
18	10月20日	東京都立産業技術研究センター新本部 見学ツアー開催 ～2011国際ロボット展会場から出発～
19	10月20日	新本部で研究成果発表会開催！
20	11月7日	—東日本大震災復興支援事業— 震災復興技術支援フォーラム「中小企業におけるエネルギーマネジメント」開催
21	11月30日	【情報提供】東京都立産業技術研究センター 事業紹介コミックを発行
22	12月13日	—東日本大震災復興支援事業— 都震災の影響を受けている都内中小企業および被災地企業の試験料金等の減額期間を延長します
23	12月27日	—東日本大震災復興支援事業— 震災復興技術支援フォーラムの開催「震災を超えて次世代のものづくり企業の経営戦略」
24	1月17日	多摩テクノプラザ2周年記念事業 「次世代自動車技術講演会」開催
25	1月25日	機器利用ライセンス制度の導入 専門的な機器の機器利用を開始しました
26	1月27日	東京都立産業技術研究センターと朝日信用金庫が協定を締結 —企業支援業務の連携・協働により地域産業の活性化を推進—
27	1月31日	公立鉦工業試験研究機関長協議会 冊子「放射線・放射能の基礎と測定の実際」発行
28	2月9日	実証試験セクター環境試験室 機器利用の予約状況をホームページで公開
29	2月15日	中小企業の方を対象に図書室の公開利用を開始します
30	2月21日	—東日本大震災復興支援事業— 平成24年度の復興支援事業の実施 —試験料金等の減額、工業製品の放射線量測定試験・省エネ技術支援の無料実施—
31	3月9日	東京都立産業技術研究センターと機械振興協会が協定を締結 —企業支援業務の連携・協働により地域産業の活性化を推進—
32	3月15日	新本部ではじめての「施設公開」を開催
33	3月29日	—東日本大震災復興支援事業—（東京都、埼玉県、千葉県合同プレス） 東京都、埼玉県、千葉県の公設試験研究機関が共同で中小企業の節電・省エネ対策を支援

(2) テレビ報道

No.	報道日	放送局	番組名	内容
1	4月15日	TBS テレビ	Nスタ	輸出品を守れ!「東京都が放射線量を測定」 工業製品の放射線量測定試験
2	5月14日	テレビ東京	田勢康弘の 週刊ニュース新書	「大震災と政治 外交の役割」 工業製品の放射線量測定試験
3	5月18日	BS フジ	プライムニュース	「原発事故の影響～いま必要とされる水の安全保障とは 壊れた水の安全神話をどう取り戻すのか」 Ge半導体検出装置と水道水分析
4	5月26日	日本テレビ	ZIP!	あしたばのGe半導体検出器による放射能測定

No.	報道日	放送局	番組名	内容
5	6月29日	JCNマイテレビ (ケーブル)	デイリーニュース	研究成果発表会(多摩会場)
6	7月3日	NHK	NHKスペシャル	「シリーズ原発危機第二回」 放射性物質測定
7	8月4日	JCNマイテレビ (ケーブル)	デイリーニュース	多摩こどもものづくり教室
8	9月1日	NHK	おはよう日本	公立鉦工業試験研究機関長協議会
9	9月8日	NHK	NHKニュース	放射線測定技術強化の新たな活動 を開始、放射線量測定49研究機関 “依頼急増”でデータベース作成へ
10	12月11日 ～7日	コミュニティチャ ンネル (ケーブル)	江東ワイドスクエア	都産技研見学会
11	12月24日 25日	TOKYO MX	どうする?東京	「世界に誇る東京のものづくり」 本部の紹介
12	2月16日 18日	JCNマイテレビ (ケーブル)	デイリーニュース ウィークリーニュース	多摩テクノプラザ2周年記念講演 会・車両展示
13	3月2日 3月3日 3月4日	JNCマイテレビ (ケーブル)	デイリーニュース ウィークリーニュース	多摩テクノプラザ2周年記念イベ ント「WSC2 連覇に見る最先端電気 自動車技術」

(3) テレビ撮影協力

No.	報道日	放送局	番組名	内容
1	5月20日	日本テレビ	news every	“節電熱中症”に注意 恒温恒湿室での熱中症対策実験
2	5月22日	日本テレビ	所ジョージさんの目が テン!	恒温恒湿槽を利用した食品実験
3	6月9日	NHK BSプレミアム	らいじんぐ産～追跡! にっぽん産業史	ビデオマイクロスコープによる米 粒の大きさ測定
4	7月7日	NHK BSプレミアム	らいじんぐ産～追跡! にっぽん産業史	“家庭用体重計”健康と美容の意 識革命!
5	8月23日	テレビ朝日	スーパーJチャンネル	火曜企画「東京大停電のリスク」 落雷実験
6	8月25日	読売テレビ	名探偵コナン 工藤新一への挑戦状	都産技研外観・玄関をドラマロケ 利用
7	9月10日	関西テレビ	世の中のデマを一挙撲 滅 特命任務 DEMA-TRIX	卵のしろみの拡大画像
8	11月29日	テレビ静岡	具志研～ちょっちゅ気 になるデータ研究所～	「日本一『かたい食べ物』って いったい何?」 食べ物の硬さ試験

(4) 新聞報道

No.	掲載日	掲載紙	記事タイトル・内容など
1	4月4日	日刊工業新聞	東日本大震災 被災企業へ技術支援 全国の公設試が連携
2	4月6日	塗装報知	漆塗りと加飾テーマに 京都市産技研ほか技術講演会 開く
3	4月8日	福島民報	県、きょうから5台で無料測定 工業製品の放射線量
4	4月10日	福島民報	いわきでも工業製品放射線量測定へ 企業が貸し出し
5	4月14日	日刊工業新聞	東京都立産業技術研究センター、放射線量で測定試験

No.	掲載日	掲載紙	記事タイトル・内容など
6	4月14日	建設通信新聞	竣工特集・東京都立多摩職業能力開発センター
7	4月15日	日刊工業新聞	都産技研、移転先被災で現本部で業務再開
8	4月15日	日刊工業新聞	第23回中小企業優秀新技術・新製品賞 有害ガス分解・浄化装置 VOC Killer インパクトワールド/東京都立産業技術研究センター
9	4月19日	日本経済新聞 (東京版)	中小の製品 放射線を検査 都、安全対策を後押し 都内企業は無料 証明書類を発行
10	4月19日	日本経済新聞 (北関東版)	工業製品の放射線測定 栃木産業技術研究センター無料提供、きょうから
11	4月21日	日刊工業新聞	東北や関東の公設試、工業製品の風評被害対策で放射線測定
12	4月22日	朝日新聞	工業製品も放射線量測定 県、風評被害対策で開始 栃木県
13	4月23日	読売新聞	輸出企業に検査の圧力 放射線風評被害 証明書発行求める例も
14	4月27日	日本経済新聞	大震災どう乗り越える 東京都 帰宅困難者・水道水、想定外続く
15	4月28日	日本経済新聞	都産技研、被災地の企業支援、製品試験料半額に
16	5月1日	医理産業新聞	都産技研 放射線量測定試験開始 都内中小企業は無料
17	5月3日	日刊工業新聞	第23回中小企業優秀新技術・新製品賞 独創技術ここに結実
18	5月11日	スポーツ報知	福島第一原発事故 川内村住民が政府の「一時帰宅は自己責任」に反発の声
19	5月18日	塗装報知	第2回塗装と環境セミナー開催 工業塗装高度化協議会・環境技術分科会
20	5月20日	西多摩新聞	東京狭山茶 放射性物質調査 規制値下回る
21	5月20日	まちみらいニュース	東京都立産業技術研究センターと業務連携を締結
22	5月26日	日刊工業新聞	都産技研、放射線量測定サービスで輸出製品の支援拡充
23	5月27日	日本経済新聞	都、95項目の緊急対策 補正1000億円超に 帰宅困難者、大型ビル受け入れ
24	5月27日	都政新報	産技研が震災で移転延期 共同溝との接続部分の損傷
25	6月1日	旬刊旅行新聞	「街のデッサン(122)」社会的創造力が生み出す日本の底力 昭島は“未来知”の泉
26	6月2日	日本経済新聞	中小工業製品、放射線量、英語で証明、都産技研、書類の発行開始
27	6月20日	東商新聞	東京の底ちから Tokyo, full of dynamics 葛飾アンチモニー会 下町の誇り高い技能者集団
28	6月20日	東商新聞	「工業製品の放射線量測定試験」
29	6月21日	都政新報	産技研が節電対策支援 中小企業に省エネ巡回支援も
30	6月24日	日本経済新聞	首都大、中小企業、都立産技研、中古車をEVに改造 価格100万円台めざす
31	6月26日	下野新聞	那須町、工程の表土除染 実験開始 放射線量減 4分の1に 新方式 慎重に見極め
32	6月30日	日刊工業新聞	東日本復興プロジェクト 支え合う「心」と「技術」
33	7月5日	日刊工業新聞	都産技研、中小の省エネ無料診断開始 総合的に対策指南

No.	掲載日	掲載紙	記事タイトル・内容など
34	7月8日	西多摩新聞	3月15日東京でもピーク 都産技研 研究発表会で 放射線量測定値
35	7月15日	日刊工業新聞	都産技研、工業製品の放射線測定する出張試験を開始
36	7月19日	都政新報	放射線測定、産技研が出張試験開始 大型工業製品等の測定に対応
37	7月20日	塗料報知	塗料の重要性を再認識きっかけに一工業塗装高度化協議会が環境セミナー
38	7月21日	読売新聞(多摩版)	羽村で教職員へ 放射線の講演会
39	7月22日	西多摩新聞	教育関係者向け開催 放射能に関する講演 羽村市
40	7月26日	日本経済新聞	工業製品の放射線測定 出張サービス開始 都産技研 都内中小は当面無料
41	7月26日	日本経済新聞	震災復興支援フォーラム「事業者が取り組む放射能汚染対策」
42	7月27日	日本経済新聞	小山内裏公園「藍の生葉染め」、他(インフォメーション)
43	7月29日	日刊工業新聞	都立産業技術研究センター、来月25日に放射能汚染対策フォーラム
44	7月29日	都政新報	放射線に正しい知識を 羽村市 教員向けに講演会
45	8月9日	日刊工業新聞	深層断面/風評被害にあえぐ福島中小製造業—除染対象はゼロ 正確な製品データ示す 東京都立産業技術研究センター上席研究員 武藤利雄氏
46	8月10日	日刊工業新聞	首都圏14機関と始動 産学官金で構想 TAMA協が来月 ICT使い暮らしの質向上
47	8月12日	鉄鋼新聞	日立金属 9月に工具鋼技術講演会
48	8月19日	鉄鋼新聞	11月に「亜鉛ダイカスト大会」 東京・機械振興会館で開催
49	8月22日	日刊工業新聞	東京都立産業技術研究センター多摩テクノプラザ、震災復興支援でフォーラム
50	8月23日	日刊工業新聞	鋳工業試験研究機関長協議会、放射線測定の専門組織新設
51	8月23日	都政新報	震災復興の技術支援フォーラム 都産技研が開催
52	8月24日	日刊産業新聞	開催告知/亜鉛ダイカスト/11月に年間大会
53	8月25日	日本経済新聞	放射線測定 全国48公立機関と連携 都産技研—企業依頼に迅速対応
54	8月26日	都政新報	公設試験研究機関 放射線測定で連携強化 保有機器情報を共有
55	8月29日	東京新聞	都立産技研 放射線測定 依頼5倍 被災地とも連携
56	8月30日	都政新報	産技研新本部 10月3日に業務開始 セクターで開発支援
57	9月1日	日刊工業新聞	都立産技研、来月3日に新本部を開業
58	9月5日	金属産業新聞	放射線測定技術の強化を 試験研究機関 企業向け冊子作成へ
59	9月13日	日刊工業新聞	都産技研、中小向け無料放射線量測定を来年3月まで延長
60	9月13日	日刊工業新聞	慶大など、VOC吸着材を開発—シリカゲルの3倍の性能
61	9月15日	日刊工業新聞	風評被害乗り越えろ—海外、工業製品の輸入制限続く 放射線量自主検査 NaI 検出器が効果的

No.	掲載日	掲載紙	記事タイトル・内容など
62	9月15日	日刊工業新聞	フラッシュ 都立産業技術高専と都立産技研究センター、技術支援などで協定
63	9月15日	日刊産業新聞	開催告知／11月に亜鉛ダイカスト年間大会
64	9月19日	日刊工業新聞	直球曲球／公設試の復興支援 放射線測定で“風評”拭う 東京都立産業技術研究センター理事長 片岡正俊氏
65	9月20日	都政新報	首都大・産技研 中期目標の業務実績を評価 大学は7項目が「良好」
66	9月22日	日本経済新聞	放射線量測定7地点に増設 都、23区東部や多摩強化 データ集約、24時間監視
67	9月25日	産経新聞	東京・石原新太郎知事 モノづくりは国力の源
68	9月28日	建設経済新聞	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター ものづくりの総合的な支援拠点
69	9月29日	日刊工業新聞	49公設試、風評被害対策でガイドー 放射能汚染の検査方法など分担執筆
70	10月1日	日本経済新聞 地方経済面(東京)	都産技研、最新機器を装備、青海の新本部3日開設ー中小の商品開発後押し
71	10月1日	東京新聞	中小企業の製品開発を支援 都産技研新本部を3日オープン 音響室など新機器も放射線量を常時測定
72	10月1日	東京新聞 (多摩／武蔵野)	都産技研 中小の技術開発支援 江東の新本部内覧
73	10月1日	広報東京都	東京都立産業技術研究センターの新本部 臨海副都心(江東区青海)に開設 都内中小企業の技術力向上を支援します！
74	10月3日	日刊工業新聞	都産技研、きょう東京・青海に新本部開設
75	10月4日	日経産業新聞	東京都産技研、新本部を開設、江東区に
76	10月4日	日刊工業新聞	都産技研センター、青海の新本部が始動ー中小の技術 世界に発信
77	10月4日	東京新聞	都産技研の新本部「技術開発拠点に」開所式で知事
78	10月4日	東京新聞 (多摩／武蔵野)	都産技研の新本部「技術開発拠点に」開所式で石原知事
79	10月4日	東京新聞	東京には6基増設 モニタリングポスト
80	10月4日	日経産業新聞	東京都産技研 江東区に新本部を開設
81	10月5日	ファスニングジャーナル	東京都立産業技術センター ものづくりイノベーションの総合支援基地が竣工
82	10月5日	塗料報知	木材塗装研究会が木工塗装入門講座開く
83	10月6日	読売新聞	府中で21、22日テクノフェア＝多摩
84	10月7日	日刊工業新聞	天田財団、今年度前期の助成テーマ決定
85	10月10日	フジサンケイビジネスイ	都産技研、中小支援で新拠点 実験施設充実、開発後押し
86	10月12日	化学工業日報	都産技研、樹皮・低質材用い高性能活性炭、VOC吸着量1.4倍
87	10月14日	都政新報	新本部を臨海副都心に開設 新たなものづくり産業への発展へ
88	10月14日	日本経済新聞 地方経済面(東京)	板橋区、独自に技術拠点 精密部品で中小の開発支援
89	10月15日	医理産業新聞	都産技研 新本部がオープン 開発型の中小企業支援 3技術セクター開設

No.	掲載日	掲載紙	記事タイトル・内容など
90	10月21日	日経産業新聞	都産技研と JEITA 薄型TVの廃ガラス使う
91	10月21日	日刊工業新聞 News ウェーブ 21	JST、11月18日から科学技術活用シンポ
92	10月21日	こうとう区報	都立産業技術研究センターが青海に移転 地域産業活性化で区と協定を締結
93	10月24日	日刊工業新聞	都産技研、来月11日に新本部見学ツアー ーロボ展来場者対象
94	10月26日	日本経済新聞 地方経済面(東京)	東京都立産業技術研究センター 新本部見学ツアー、他(インフォメーション)
95	10月30日	読売新聞	シニアのおしゃれ応援 60歳からの女性用下着デザイナー
96	11月3日	北海道新聞	3月に都内でストロンチウム
97	11月4日	日経産業新聞	生分解性プラ、バナナ繊維混ぜても強く、都立産技研が形成技術、製造コスト低減狙う
98	11月8日	都政新報	都内でも微量のストロンチウム
99	11月9日	日経産業新聞	L/R ネジ、NejiLawー緩みを完全に防ぐ(技あり中小強さの秘密)
100	11月11日	東京読売新聞	科学イベント「サイエンスアゴラ 2011」
101	11月11日	こうとう区報	都立産業技術研究センター新本部見学会 区内にオープンしたものづくりの総合支援拠点を見学 12/2(金)
102	11月16日	東京新聞	伝統工芸に新技術 2作品「チャレンジ大賞」
103	11月20日	東商新聞	施策ワンポイント 東京都立産業技術研究センター(新本部)
104	11月21日	日経産業新聞	麦わらから活性炭、ハリマ化成・都立産技研、製紙廃液活用、コストも安く
105	11月23日	日本経済新聞 地方経済面(東京)	中小、再生可能エネに力 地中熱空調を本格販売 産廃でバイオガス発電
106	11月28日	日本情報産業新聞	サービスロボット、制御ソフトに共通仕様、JASA、新産業分野の発展に、組合せ型開発で効率化へ
107	11月29日	日刊工業新聞	都産技研 多摩テクノプラザ 試験・機器の利用増加
108	11月30日	塗料報知	最新の木工塗装を教授ー木材塗装研究会が入門講座
109	11月30日	塗料報知	都立産技研の新本部を見学ーマテリアルライフ学会
110	12月2日	日本経済新聞	都産技研 漫画で紹介 青海に新本部開設 機器の利用や相談内容解説
111	12月3日	東京新聞	漫画で事業紹介 都産業技研 展示会などで配布
112	12月6日	日経産業新聞	都立産業技術研、事業紹介の漫画 1万冊を発行
113	12月9日	科学新聞	「高度分析機器で産業復興担う」都産技研の新本部 開設記念の講演会
114	12月26日	読売新聞	原発由来の物質 都内で3月採取 ストロンチウム 89
115	12月26日	茨城新聞	情報ファイル
116	12月27日	朝日新聞	大気による内部被曝、都推計 成人、50年で23マイクロシーベルト
117	12月27日	毎日新聞	内部被ばく 50年間に23マイクロシーベルト 原発事故で独法が分析
118	12月28日	産経新聞	原発事故 大気からの内部被曝量 都内、50年間で23マイクロシーベルト

No.	掲載日	掲載紙	記事タイトル・内容など
119	1月10日	都政新報	内部被曝推計 成人で23マイクロシーベルト 線量の大半、3月に集中
120	1月11日	日本経済新聞	学ぶ◇震災復興技術支援フォーラム 「震災を超えて次世代のものづくり企業の経営戦略」
121	1月11日	日本経済新聞	平成23年度適正飼養講習会、葛西臨海公園「水仙まつり」、他(インフォメーション)
122	1月13日	日刊工業新聞	復興支援でフォーラム
123	1月26日	朝日新聞 東京版	内部被曝線量 都が推計訂正 50年間で23→24マイクロシーベルト
124	1月26日	朝日新聞 多摩版	内部被曝線量 都「健康影響ない」
125	1月26日	毎日新聞	内部被ばく線量 試算値一部誤り 都の独法
126	1月27日	日経産業新聞	川崎発キラ星 アースクリーン一壁掛け TVの短時間工法 合板差し込み、料金も1/3
127	1月27日	毎日新聞	東日本大震災：福島第1原発事故 砕石検査、依頼5倍「安全確認を」業者切実―福島
128	1月30日	日刊工業新聞	<広告特集>新時代のイノベーションを創出 北東京のモノづくり―「産業区」板橋区の取り組み 産業技術支援センター開所 研究開発をバックアップ(東京都板橋区産業経済部 産業活性化推進室長 有馬潤氏インタビュー)
129	1月30日	日刊工業新聞	日本塑性加工学会、アジア金型技術戦略を議論
130	1月31日	都政新報	震災復興支援フォーラム
131	2月1日	医理産業新聞	都産技研 EMI規制とVCCI 2月7日 本部で開催
132	2月2日	日刊工業新聞	全国公設試、放射能対策ガイド 中小に無料配布
133	2月2日	日刊工業新聞	都産技研、試験・分析機器を開放 ライセンス制度導入
134	2月2日	日本経済新聞	都産技研 朝日信金と包括協定 中小の技術・開発支援
135	2月2日	化学工業日報	短信―都産技研、紛体技術セミナー開催
136	2月4日	東京新聞	中小企業向けに放射線の冊子発行 鉦工業試験協議会
137	2月10日	都政新報	バランスの死角 検証・東京都予算原案⑤ 産業空洞化対策 円高「奇貨」に生き残り策を
138	2月10日	都政新報	記者席 社長のメモ用紙は資料の裏紙
139	2月10日	都政新報	都産技研 震災復興支援で講演会 新銀行・寺井社長も登壇
140	2月10日	化学工業日報	公立鉦工業試験研究機関、「放射線・放射能の基礎と測定の実際」刊行
141	2月14日	日刊工業新聞	東京・板橋区、産技支援センター開所
142	2月15日	日刊工業新聞	情報フラッシュ 次世代車で講演会 東京都立産業技術研究センター多摩テクノプラザ
143	2月15日	塗料報知	塗装の現場を紹介―都産技研が工業塗装講習会開く
144	2月15日	日刊建設工業新聞	関東経産局／震災復興技術 技術イノベーション創出実証研究事業／11件を採択
145	2月15日	日刊建設工業新聞	都立産業技術研究センター多摩テクノプラザ、16日に次世代車テーマに講演会
146	2月16日	日本経済新聞	都産技研、新本部の図書室を中小に無料で開放

No.	掲載日	掲載紙	記事タイトル・内容など
147	2月23日	日本経済新聞	製品検査機器の予約状況を公開 都立産技研、サイトで
148	2月23日	日刊工業新聞	機振協、群馬県立産業技術センターと中小支援で連携協定
149	2月25日	中小企業応援情報 満載 「MINATO あらかると」	未来に託す技巧「伝統工芸を守りたい」という思いが生んだ新技術」ヤマト化工株式会社 取締役社長 荒川博史
150	2月29日	日刊工業新聞	都産技研、工業製品の放射線量測定 無料措置を再延長
151	3月1日	医理産業新聞	都産技研 共同研究のテーマ募集 応募は4月3～13日
152	3月1日	医理産業新聞	企業支援で朝日信金と協定
153	3月7日	塗料報知	新しいことがおきる—東京工業塗装協同組合が賀詞交歓会
154	3月12日	日刊工業新聞	経営力向上 TOKYO プロジェクト 活用企業 苦境乗り切る支援側のスキルも向上 東京都産業労働局長 前田信弘氏
155	3月14日	塗料報知	匠の技フェアを盛況に終了—東京塗装工芸組合が新年会
156	3月23日	日本経済新聞	都立産技研、青海の新本部 来月一般公開
157	3月25日	東京新聞	都立産業技術研究センター 初の施設公開
158	3月27日	日刊工業新聞	全国の公設試、被災地支援 放射線量無料測定 都産技研はガイド本配布

(5) ウェブ報道

No.	掲載日	ウェブサイト	記事タイトル・内容など
1	6月2日	日本経済新聞電子版 ニュース	中小工業製品の放射線量、英語で証明 東京都産技研
2	6月2日	日経速報ニュースア ーカイブ	中小工業製品の放射線量、英語で証明 東京都産技研
3	6月8日	日本経済新聞電子版 セクション	早期復旧のカギは「備え」にあった—製造業、試練の時(2)
4	7月26日	日経速報ニュースア ーカイブ	都産業技研、工業製品の放射線量測定で出張サービス
5	7月26日	日本経済新聞電子版 セクション	都産業技研、工業製品の放射線量測定で出張サービス
6	8月24日	日経速報ニュースア ーカイブ	東京都産技研、放射線測定で全国48公立機関と連携
7	8月24日	日本経済新聞電子版 セクション	東京都産技研、放射線測定で全国48公立機関と連携
8	9月7日	ねじニュース(金属産 業新聞)	試験研究機関、放射線測定技術を強化する動き ノウハウ共有化、企業向け冊子の作成へ
9	10月21日	日経速報ニュースア ーカイブ	リン酸回収、薄型TVの廃ガラス活用 都産業技研・JEITA
10	11月4日	日経速報ニュースア ーカイブ	生分解性プラ、バナナ繊維混ぜても強く、都立産技研が形成技術
11	11月21日	日経速報ニュースア ーカイブ	ハリマ化成と都立産技研、麦わらから活性炭 製紙廃液活用
12	11月23日	日経速報ニュースア ーカイブ	都内中小、再生可能エネに力 地中熱空調やバイオガス発電
13	11月23日	日本経済新聞電子版 ニュース	都内中小、再生可能エネに力 地中熱空調やバイオガス発電

No.	掲載日	ウェブサイト	記事タイトル・内容など
14	12月1日	JKA 季刊誌『ぺだる 2011年冬号』	リングリングプロジェクトを訪ねて:機械工業振興 地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター 中小企業を最新技術で下支え あのヒット商品もお手伝い
15	12月14日	繊維ニュース	会と催し/日本繊維製品消費科学会 第10回消費科学講座
16	12月26日	産経ニュース	【放射能漏れ】大気からの内部被曝量 50年間で23マイクロシーベルト 東京都分析
17	12月27日	毎日 jp	東日本大震災:福島第1原発事故 内部被ばく、50年間に23マイクロシーベルト /東京 ◇独法が分析
18	1月28日	The Fastening journal (ファスニングジャーナル)	東京都立産業技術研究センター 異業種交流グループ合同交流会参加を募集

(6) 雑誌報道

No.	掲載日	掲載誌	記事タイトル・内容など
1	4月1日	塗装技術, 4月号 (2011)	「表面界面物性研究回」を開催 マテリアルライフ学会
2	4月1日	塗装技術, 4月号 (2011)	平成22年度 研究成果発表会を開催 (地独)都産技研・東京都・(独)JST
3	4月1日	プラスチックタイムス, 4月号, 第11号, p. 12 (2011)	研究レポート 東京都産技研センター
4	4月1日	メカニカル・サーフェス・テック, 4月号, 第1号, pp. 26-29 (2011)	都産技研に見る表面改質薄膜の評価設備・技術
5	4月11日	週刊現代(講談社), 4月23日号, 第53巻第17号, pp. 32-39 (2011)	福島第一原発「人類への挑戦」
6	4月28日	季刊紙とうきょうのそら, 2011, No.4	悪臭やVOCを分解する触媒の開発
7	5月1日	日経ものづくり, 5月号, p. 70 (2011)	特報-製造業、試練の時 被災企業を支援する制度やサービス
8	6月1日	日経ものづくり, 6月号 (2011)	速報-「将来は東北に帰ってものづくりを」大田区町工場が被災技術者を採用へ
9	6月1日	紙パルプ技術タイムス, 6月号, 第54巻第6号(通巻656号), p. 40 (2011)	研究開発プログラム 平成22年度研究成果発表会 都市の安全・安心を支える環境浄化技術の開発
10	7月1日	産業情報NEWS	東京都立産業技術研究センター(都産技研)の東日本大震災復興支援事業
11	7月1日	日本衣料管理協会会報, 7月号, No. 153, p. 5 (2011)	TAの集い
12	7月1日	月刊「環境ビジネス」	企業の放射能対策 汚染測定、外注か自社か 設備は1セット1,500万円
13	8月25日	季刊紙とうきょうのそら, 2011, No.5	高いVOC吸着能を持つ多孔質シリカの開発
14	9月1日	Bulletin JASA, 9月号, vol. 39, pp. 6-7 (2011)	ものづくり産業の総合的な支援拠点 地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センターの新本部がオープン!
15	10月9日	サンデー毎日, 10月号, pp. 144-147 (2011)	「外部+食品+呼吸」で総量を知る 欧州放射線リスク委員会モデルでは「数百倍」試算

No.	掲載日	掲載誌	記事タイトル・内容など
16	10月10日	JEMIC 計測サークル ニュース, 10月号, vol. 40, No. 4, pp. 15-17 (2011)	受け継がれ進化する技術支援のDNA ～東京都立産業技術研究センター新本部のご紹介～
17	11月10日	工団連, 11月号, 第 538号, p. 2 (2011)	都立産業技術研究センター 見学会・講演会を開催
18	11月15日	発明と生活, 11月号, No. 558, P. 10 (2011)	ものづくり産業の総合的な支援拠点をお台場に開設 東京都立産業技術研究センター
19	11月15日	強化プラスチック vol. 57, No.11, pp.18-20 (2011)	研究機関紹介 地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター 多摩テクノプラザ
20	12月1日	Plastics News(プラス チック・エージ)	■都産技研、新本部オープン
21	12月1日	塗装技術, 12月号, p. 37 (2011)	研究成果発表会を開催
22	12月1日	溶接技術, 12月号, vol. 59, p. 41 (2011)	Photo Reportー高度な設備で中小企業の総合支援を 東京都立産業技術研究センター本部開発
23	12月9日	LAYER (SULZER) , December, pp. 8-9 (2011)	“Optimal for Our Research Purposes”
24	12月10日	加工技術, 12月号, 第 543号 (2011)	VOC吸着能に優れたスーパーマイクロポーラスシリカの開発
25	12月15日	鍍金(めっき)の世界, 12月号, No. 527, pp. 8-13 (2011)	アカデミアシリーズ:第7回 ホウ酸浴からの切り替えを 実現するクエン酸ニッケルめっき法と、DLCコーティング の実用化技術
26	12月21日	JKA季刊誌『べだる』, vol.17冬号, p. 29 (2011)	リングリングプロジェクトを訪ねて:機械工業振興 地方 独立行政法人 東京都立産業技術研究センター 中小企業を最新技術で下支え あのヒット商品もお手伝い
27	1月1日	セラミックス, 1月号, vol.47 ,p. 54 (2012)	◇部会報告◇ 資源・環境材料部会セミナー「第8回セラ ミックス化学分析技術セミナー」開催報告
28	1月10日	工団連, 1月号, 第539 号, p. 1・pp. 2-3 (2012)	社団法人 東京工業団体連合会会長宇野澤虎雄「年頭にあ たって」 東京都産業労働局長 前田信弘「年頭のご挨拶」
29	1月10日	工団連, 1月号, 第539 号, pp. 4-5 (2012)	お客さまとともに歩む 東京都立産業技術研究センター ／事業所のご案内
30	1月10日	工団連, 1月号, 第539 号, p. 6 (2012)	理事長 片岡正俊 (告知)
31	1月10日	工団連, 1月号, 第539 号, p. 7 (2012)	都議会自民党ものづくり推進議員連盟との意見交換会が 開催されました
32	1月10日	繊維学会誌『FIBER』, vol.68, No.1, pp. 13-15 (2012)	【特集】繊維系公設試における取り組み
33	1月24日	JIA-QAセンター 『JIA-QAねっと』 1月号, vol.19, p. 12 (2012)	ーReport & Informationー 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 主催 震災復興技術支援フォーラム 中小企業におけるエネル ギーマネジメント
34	1月25日	(独法)科学技術振興 機構『Science Window』, 早春号(2-3 月号), 5巻6号(通 巻44号), pp. 6-7 (2012)	再生への問いかけ 日本社会は科学技術とどう向き合うか

No.	掲載日	掲載誌	記事タイトル・内容など
35	1月27日	朝日信用金庫『Asahi News』, vol.2, p. 4 (2012)	注目情報 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター ◆ものづくり産業の総合的な支援拠点「新本部」誕生◆
36	2月1日	明治大学広報, 2月号, No. 640 (2012)	創立130周年記念事業 国際シンポジウム 「世界の文化、芸術・科学から見た URUSHI」を盛大に開催
37	2月1日	ツールエンジニア, 2月号, 第53巻第3号, pp. 54-48 (2012)	第34回モノづくりベンチャーの挑戦 NejiLaw ゆるまない「ネジ」を考案 未来社会の「あたりまえ」をつくる
38	2月20日	文京産業ニュース ビガー (Vigor), 2月号, 第107号, p. 8 (2012)	臨海地区(ゆりかもめ「テレコムセンター」駅前)に本部を移転しました お客様とともに歩む 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター/震災復興支援
39	2月28日	RadTech Japan NEWS LETTER, 2月号 (2012)	研究現場を訪ねて 第30回 中小企業のもの作りを総合的に支援
40	3月1日	日本文化財漆協会「漆文化」, (23) 122, pp. 38-39 (2012)	—漆サミット2012—奥井 美奈
41	3月10日	加工技術, 3月号, 第546号, p. 40 (2012)	東京都立産業技術研究センター バイオセンサーの開発 —ホルムアルデヒド用—
42	3月10日	加工技術, 3月号, 第546号, p. 41 (2012)	東京都立産業技術研究センター 貴金属を使用しないVOC分解用触媒の開発
43	3月10日	加工技術, 3月号, 第546号, p. 42 (2012)	東京都立産業技術研究センター 通気性試験機(フラジミール・パミヤメータ)
44	3月10日	加工技術, 3月号, 第546号, p. 43 (2012)	東京都立産業技術研究センター スーパークールビズとウォームビズ
45	3月15日	INDUSTRIAL ART NEWS (No. 39) + 産業工芸研究 (No. 21), pp. 1-6 (2012)	東京都立産業技術研究センター・システムデザインセクターの紹介 坂下和広 東京都立産業技術研究センター・システムデザインセクター長
46	3月15日	発明と生活, 2/3月合併号, No. 561, pp. 2-5 (2012)	《特別対談》東京都立産業技術研究センター理事長に聞く 研究開発型企業のニーズを多角的に支える新拠点
47	3月22日	評価・分析・解析部会 ニュースレターズ (PEMAC NEWSLETTERS) No. 30, p. 10 (2012)	X 若手フォーラム活動報告 猪瀬匡生 (JFE スチール)
48	3月25日	自治体情報誌 D-file 別冊「ビーコンオーソリティ 実践自治」 vol. 49 (春号), pp. 30-31 (2012)	自治体の本—東京テクノロジー発進!

8.8 都産技研メールニュース

都産技研メールニュースを配信し、刊行物の紹介や技術セミナー・講習会の募集、各種イベント開催、連携機関からのお知らせなど、最新の技術支援情報を適時提供している。技術セミナー受講者やイベント参加者などから配信希望を募り配信を行っている。

配信数 : 約 8,400 件

発行回数 : 74 回

8.9 図書室

試験、研究、相談などの事業実施において、技術資料の収集・活用は不可欠のものである。このため、国内外の専門誌・図書・技術文献等を購入するとともに、国、地方自治体、業界団体、大学、企業ならびに東京都の主に研究機関を中心とする関係機関から寄贈を受けたものを都産技研各部門の利用に供している。

平成 23 年度の本部移転に伴い、図書システムを更新し本部所蔵図書の整理を行った。また、多摩テクノプラザ、墨田支所の図書類について遡及登録と整理を行い、将来に向けた都産技研の新たな図書管理を開始した。

また、本部図書室を都産技研を利用する中小企業者等に公開し、利用者の技術的な支援の一助とし利便性向上を図った。平成 24 年 2 月からの外部利用者数は、延べ約 250 名であった。

平成 23 年度図書管理数

蔵書種類	本部	多摩 テクノプラザ	墨田支所
和書(冊)	9,100	2,309	2,634
洋書(冊)	960	45	94
和文雑誌(種)	215	86	93
欧文雑誌(種)	19	15	16